

安心・安全情報

令和 8 年(2026 年)9 月 30 日

No. 5

札幌市立南月寒小学校
校長 里館 大

校庭の木々も少しずつ色付き始め、季節の移ろいを感じます。日没もだんだんと早くなりました。さて、子どもたちの校外での過ごし方について、地域の方から心配のお電話をいただきました。本日学級でも以下の点について指導をしました。交通安全については、繰り返し学校でも伝えていますが、ご家庭でも、登校の際、遊びに出かける時などにはいつもお子さんへの声掛けをお願いいたします。また、公園の利用の仕方についても話題にしていただければと思います。

《自分の命は自分で守る意識を!!》

油断をしないで過ごしましょう

- 友達と遊びながら、つい飛び出してしまった、車と車の間から急に飛び出してしまったということもあるようです。交差点では必ず立ち止まって安全を確認することをいつも実行しましょう。
- 校区内には交通量が多い大きな幹線道路やカーブや坂も多く、住宅街では、信号機のない交差点もあり、大変危険です。また、本通りではなく、抜け道としてスピードを出して走る車も多いです。いつも通っている場所はつい気が緩んでしまいがちです。信号機のない交差点ほど危ない!ということをお子さんと確認してください。寄り道をして通学路ではないところを通ることは、危険につながる可能性があります。通学路を通るようにしましょう。
- 10月から帰宅時刻は16時30分です。(ちなみに本日の日の入時刻は17時18分です。)だんだんと日が短くなってきます。明るいうちに帰宅するように心掛けましょう。また、放課後遊ぶときは、必ず家の人に行き先を伝えてから出かけるようにしましょう。
- 自転車の乗り方は大丈夫ですか?まわりをよく確認しましょう。特に夕暮れ時は薄暗いため、ドライバーからは見えづらくなります。交差点を横断する際など、細心の注意を払いましょう。

《地域の公園はみんなが利用します!!》

気持ちよく過ごせるように心がけよう

- 公園に隣接している方から、「ボールが家の壁に当たり、振動に悩まされている」「車道にボールが転がり、危険な場面を何度も見かける」「お菓子の袋などがそのまま散らかっている」という情報が寄せられました。「公園はみんなが利用するところであること」「必要のないものは持っていない、持っていった場合は必ず持ち帰る」など。～利用している人がどのような思いをするか考えて行動しましょう。自分の行動を振り返ってみましょう。よりよい地域にするためにはどうしたらよいか、お家の方とも話し合ってみましょう。